

YNU キャンパスの里山植物



クサボケ



ヒトリシズカ



ミツバツチグリ



ヤマユリ



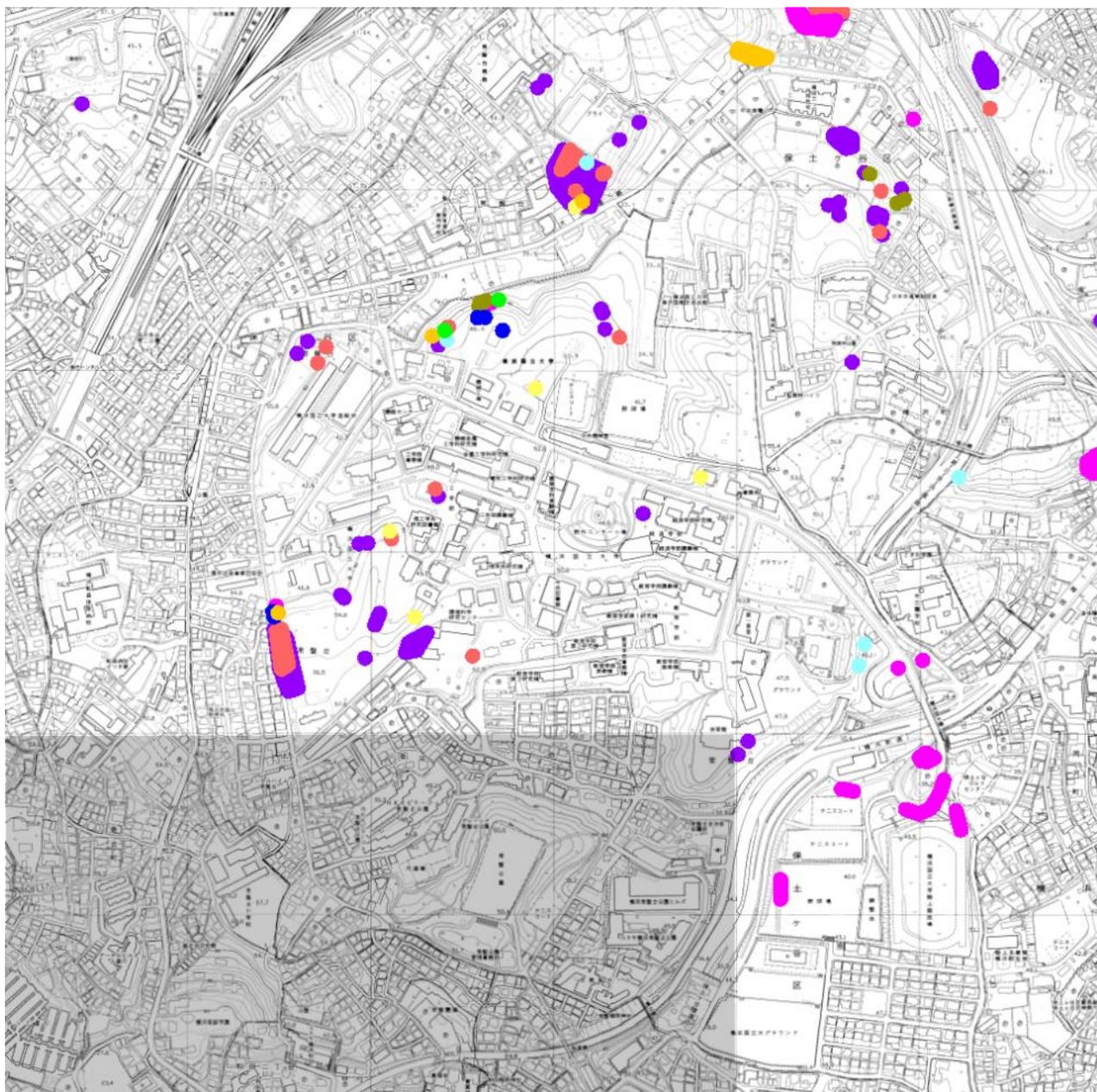
ツリガネニンジン



ツルボ

(他地域で撮影した写真もあります)

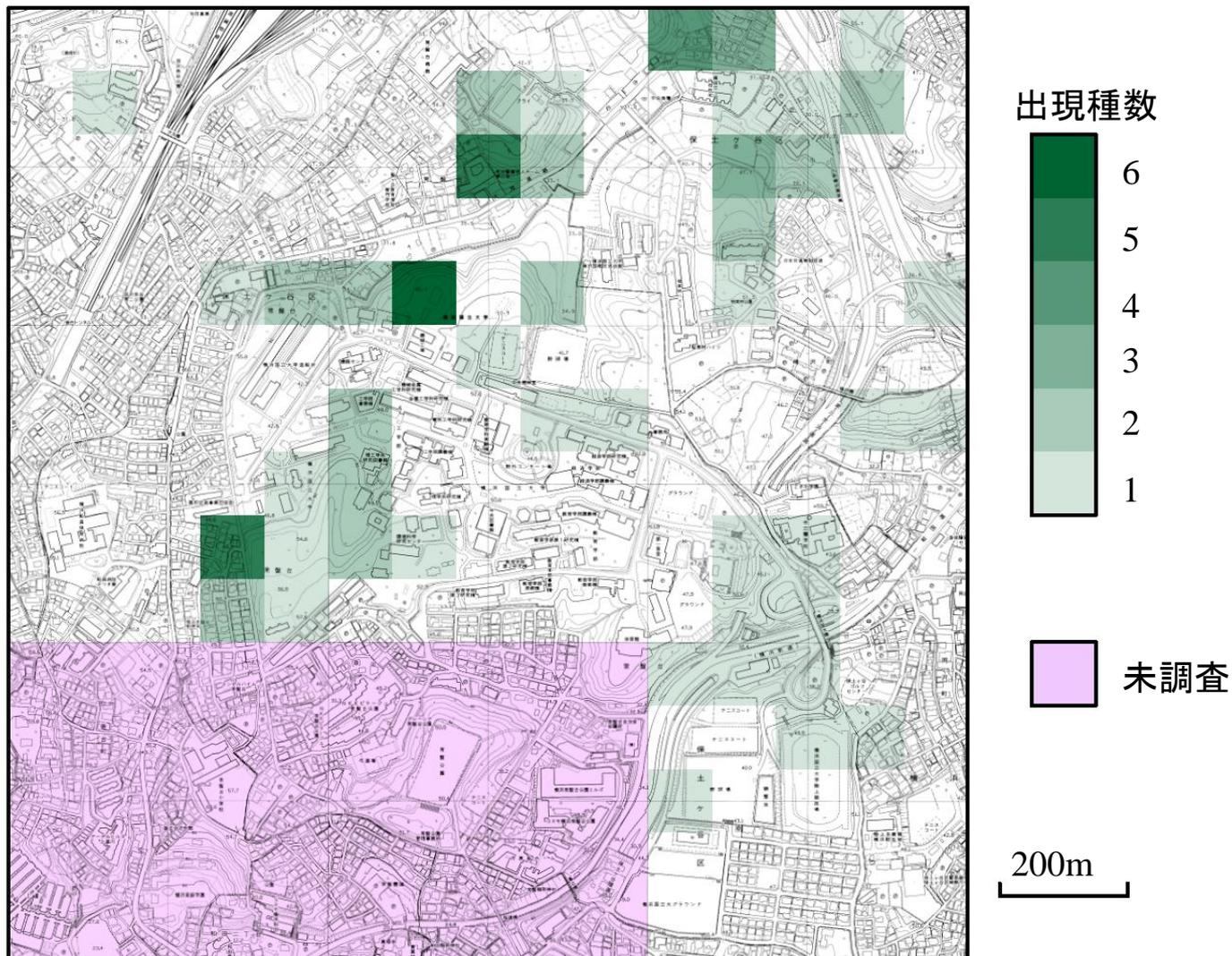
下の地図は 2000 年の秋に学生実習で調べた横浜国立大学周辺の里山植物の分布です。地域の中で大学キャンパスは里山植物が豊かなレフュージアですが、キャンパスの周縁部には特に多く見られました。すでに 10 年以上経過しているため消失しているものもあります。



- ヤマユリ
- クサボケ
- ミツバツチグリ
- ツリガネニンジン
- オトコエシ
- ヒトリシズカ
- ツルボ
- ガマズミ
- ムラサキシキブ
- 未調査地

里山植物の豊かさの評価マップを作成しました。100m×100m のメッシュ内に生育している里山植物の種類数を地図化したもので、色が濃いほど豊かな場所です。

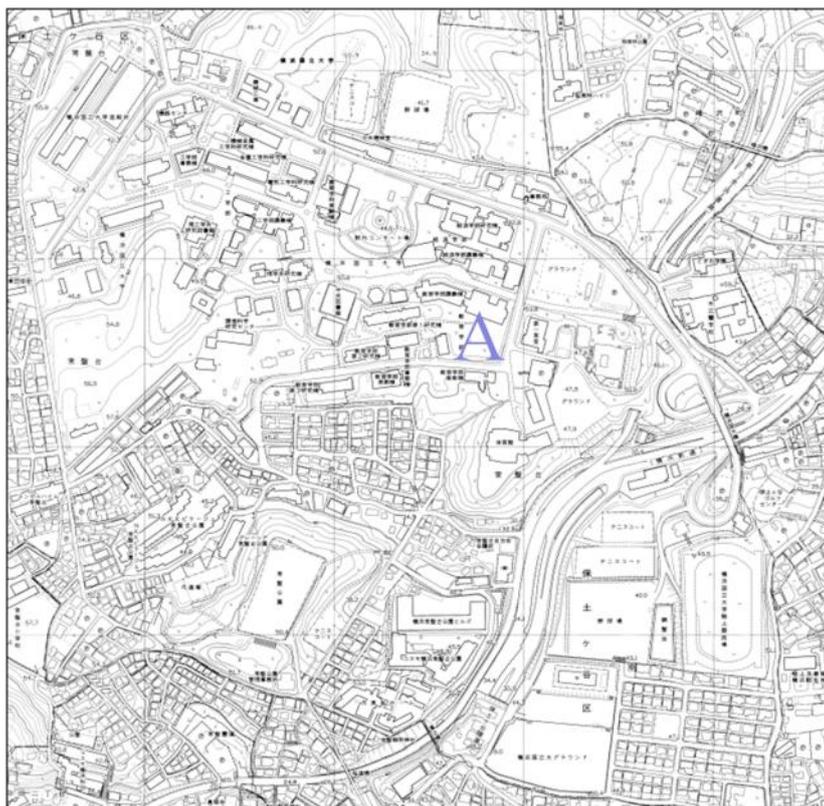
草原種＋雑木林種



この実習の成果をもとにスケールアップして、茅ヶ崎市全体の調査を行いました。この内容は以下の論文をご参照ください。

浜口哲一・青木雄司・石崎晶子・小口岳史・梶井公美子・小池文人・鈴木仁・樋口公平・丸山一子・三輪徳子・森上義孝 2010. 茅ヶ崎市における指標種を用いた市民参画による環境評価調査について. 保全生態学研究 15: 297-307. [\[リンク\]](#)

いくつかの場所の植物



指標種をつかったホットスポットでは検出されなかったが、特徴的な植物がみられた地点をピックアップします。

第1 食堂前の教育人間科学部の丘 (A)



コケリンドウ



チガヤ



ミヤコグサ



カントウタンポポ



ヤセウツボ (外来の寄生植物)

小池文人

横浜国立大学 大学院環境情報学府 環境リスクマネジメント専攻
理工学部担当 地球生態学 EP

koikef@ynu.ac.jp